

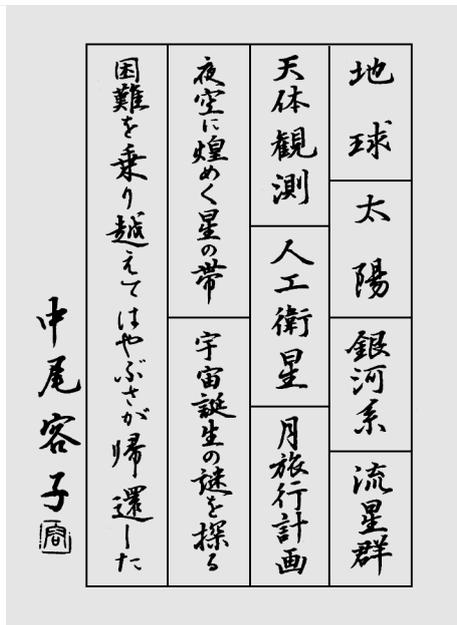


半折 1/2 横

準六段 莊田 杏菜  
小さな子供たちが色とりどりの傘を差し、はしゃいでいるような詩情が伝わってくる作品です。この表現が出来るのは中々の力量の持主。この調子で楽しい作品を発表して下さい。



師範正 山口 裕華  
リズムに乗った切れ味の鋭さが魅力的である。若さに満ちた気魄が感じられ、有段者の実力十分の作。成家への挑戦を期待している。



半紙随意  
師範 中尾 容子  
用筆に無理がなく、自然体で小筆に馴れてきたのであろう。細太の変化、無駄のない爽やかな線、書作への真面目な姿勢に好感を持つ。条幅にも挑戦を。



半紙規定  
師範正 釘丸 華丘  
や、運筆が速い感もあるが、石鼓文の篆書を彷彿させる気魄のある作品。「継続は力なり」忙しいゆえに集中力の増した作品になった。



学生部条幅 (1/4)

<p>池畑 雅 小一 8級 どうどうとしたふではこびで、なまえまでげんきよくかけています。これからがますますのしみです！がんばってください。</p>	<p>平田 悠晋 小二 準5級 むずかしいひらがなでしたが、ていねいなふでづかいで、名前までしっかりとれたしゅうのできた、あかるいさくひんです。</p>	<p>三膳 琉風 小四 初段 のびやかな線でのびやかな線が書けています。これからも、一枚でも多く練習をして、さらに上を目指してがんばってください。</p>	<p>古賀 遥奈 小五 準四段 力のこもった強い線で、形良く書けています。筆を少しかきと伸ばして書くと伸びやかさと明るさが増すと思います。期待大。</p>	<p>中村 実聖 小六 準六段 気のこもった強い線で、名前まで気をぬかずに堂々と書けています。さすが上位有段者ですね。特待生を目指して頑張つてね。</p>	<p>河野 礼奈 中一 準特待生 初めての行書への挑戦ですが、見事です。名前までよく練習ができていて完成度の高い作品です。今後、さらに期待します。</p>	<p>野見山 栞 中二・三 特待生 さすが「特待生」の作品です。行書の流れ・リズムを自分のものにし、楽しく書けています。是非、一般部へ挑戦しましょう！</p>	<p>三城 未愛 小四 準4級 バランスよく書けています。名前の位置がおしかったのですが、上位の有段者にも負けない力をもっています。がんばつてね！</p>	<p>福永 彩乃 小三 2級 「月」も名前もりっぱに書けています。小筆の使い方も三年生とは思えないほど日ごろの練習がしっかりとできています。</p>	<p>香織 小五 準二段 力のこもった強い線で、形良く書けています。筆を少しかきと伸ばして書くと伸びやかさと明るさが増すと思います。期待大。</p>	<p>福永 彩乃 小三 2級 「月」も名前もりっぱに書けています。小筆の使い方も三年生とは思えないほど日ごろの練習がしっかりとできています。</p>	<p>古賀 遥奈 小五 準四段 力のこもった強い線で、形良く書けています。筆を少しかきと伸ばして書くと伸びやかさと明るさが増すと思います。期待大。</p>
--	--	---	---	---	---	---	---	--	--	--	---

# 硬筆部最優秀作品

(6月末日締切分)

(坂元紫香先生評)

あしたも あそぼ  
う あいうえお  
たんけん てくて  
く たちつてと  
はらいなのは

自分にとって最高のものを  
実現するためには、「まず  
動く、そして考える」こと  
が大切だということです。

原 千尋

円柱形だと、どんないいことが  
あるのだろうか。実験してみよう。  
新聞紙をまいい用意する。ま  
ずは広げて立ててみる。くたっ  
と曲がって立てられない。

赤木沙希

少年のころから短歌が好きであ  
った。善いと思う歌に出会うと、それ  
を学校のノートの終わりのほうに  
書いておくのである。一首一首の意  
味を深く考えたわけではない。

田坂真莉子

かたつむりの体が  
五センチメートル  
ものびるなんて、  
知りませんでした。  
難波 来未

自分にとって最高のものを  
実現するためには、「まず  
動く、そして考える」こと  
が大切だということです。

中根楓果

学級文庫には、まんがを置かな  
いほうがいいと思います。たとえ  
学習に役立つものだとしても、ま  
んがを読んでいると活字だけの  
本は読みたくなくなりませう。

古賀千寿

街には人工音があふれてる。街頭の  
大画面が絶えず発する音に、店外まで  
響く音楽、携帯電話も入り交じる。  
時には、私たちの耳が読みとってきた自  
然の「間」との調和を大切にしたい。

池田和子

ウィルソンははたらき  
ありが地面に何か道し  
るべになるものをつけて  
おいたと考えました。  
吉本芽生

円柱形だと、どんないいことが  
あるのだろうか。実験してみよう。  
新聞紙をまいい用意する。ま  
ずは広げて立ててみる。くたっ  
と曲がって立てられない。

山下莉奈

少年のころから短歌が好きであ  
った。善いと思う歌に出会うと、それ  
を学校のノートの終わりのほうに  
書いておくのである。一首一首の意  
味を深く考えたわけではない。

三年 高松梨奈

両あがりの縁が眩しい季節です。  
長くお会いし、いままんがが可愛く、い  
まもか、目も活躍の、と、存じます。  
振りは先日歌で君にそう、うなに会い、い  
振りに会い、うなに会い、いままんがが可愛く、い  
情報交換、その他、うな、美味い、いまま  
食へながら、来週あたり、いまま、いまま  
たいて、夜の十時過ぎに、いまま、いまま、いまま  
お電話、いまま、いまま、いまま、いまま、いまま

書譜

原井 那羽  
小一 準8級  
おてほんをよく  
みて、ゆつくり  
ていねいにか  
けています。こ  
ちようしてこ  
れからもたく  
さんしゆうを  
ましようね。

難波 来未  
小二 6級  
力のこもった強  
い線で一生けん  
めいに書いてい  
ます。名前まで  
よく練習ができ  
ていて、りっぱ  
です。きたいし  
ています。

吉本 芽生  
小三 準2級  
すこしエンピツ  
がうすいのは残  
念でしたが、一文  
字一文字、形よ  
くていねいに書  
けています。さ  
らに上を目ざし  
てがんばって!

原 千尋  
小四 準四段  
いつも四年生と  
は思えないほど  
の完成度の高さ  
におどろかされ  
ます。ペンの使  
い方も、作品も  
とても良くでき  
ています。

中根 楓果  
小四 4級  
漢字と平仮名の  
バランスが良く  
とても明るく書  
けましたね。今  
後は「ペン」で書  
くことにも挑戦  
しましょう。期  
待しています。

山下 莉奈  
小五 準初段  
平仮名が少し大  
きくなったとこ  
ろがあるのはと  
ても残念ですが  
上位有段者に負  
けない力を持つ  
ています。がんば  
ってください。

赤木 沙希  
小五 1級  
明るくすっきり  
とした線で書け  
ましたが、行の  
中心が少しずれ  
た点が残念です。  
エンピツの持ち  
方に気をつけて  
頑張ってくださいね!

古賀 千寿  
小六 準四段  
ペンを上手に使  
い、最初から名  
前までよく集中  
して書いていま  
す。さらに上の  
段位を目指して  
下さい。期待し  
ています。

高松 梨奈  
中学 特待生  
大人顔負けの作  
品です。さすが  
特待生ですね。  
そして中学三年  
生！立派です。  
継続は力なり、  
一般部へ、挑戦  
しましょう。

田坂真莉子  
中学 特待生  
お手本をよく観  
察し、素直な魅  
力ある線が明  
く書けています。  
あなたも、是非  
一般部へ挑戦し  
てみて下さい。  
期待しています。

池田和子  
一般 師範  
骨格のしつかり  
とした字形と深  
味ある線が魅  
力的な作品です。  
今は、抑揚の変  
化を取り入れる  
と伸びやかさが  
増すと思います。

及川 勝香  
一般 初段  
音楽を奏するよ  
うな自然な流れ  
で、明るく伸び  
やかに作品を纏  
められています。  
上位有段者に負  
けない確かな力  
の持ち主です。